

よ かんが
【読む×考える】

12 さいがい
災害

かいとうれい かいとう
解答例／解答のポイント

LEVEL 1

かいとう
解答 a:× b:○ c:○ d:× e:×

LEVEL 2

かいとうれい
解答例

「東京ドームおよそ600個分」という表現を使っているのは、火事で焼けた山や森の広さを、だれでもわかりやすくするためだと思えます。「2,900ヘクタール」と言われても、どのくらい広いかわかりにくいですが、東京ドームなら多くの人が知っているので、広さをイメージしやすくなります。

かいとう
解答のポイント

- 東京ドームが「とても広い場所である」「日本で有名な建物である」という情報から解答します。東京ドームに行ったことがない人も、この情報を文脈から推測して書きます。
- 「火事で焼けた山や森の広さをわかりやすくするため」という内容が含まれていれば問題ありません。
- 自分の国や地域では「とても広い」をどのように表現するか、を比較例として書いてもいいです。

LEVEL 3

かいとうれい
解答例

もし今住んでいるところの近くで大きな火事があったら、まず、落ち着いてニュースやスマートフォンで情報を確認します。そして、火が近い場合は、すぐに避難します。大事なもの（携帯電話、財布、身分証など）を持って、避難所に行きます。火が消えるまで、危ない場所には近づかないようにします。

かいとう
解答のポイント

- 自治体からの情報を確認する、避難所の場所を確認して避難する、貴重品だけを持つ、などの災害時の行動として適切なものが書いてあればOKです。
- 避難所・避難場所については、自宅などで災害があったとき、実際に避難する場所を書くといいでしょう。わからない場合は、この機会に調べてみましょう。